

### 消防団ポンプ操法審査会 およびポンプ性能検査



6月25日、アユパークで令和5年度舟形町消防団ポンプ操法審査会が行われました。

ポンプ操法審査会では、消防団各部より5名の選手を選出し、練習の成果を存分に発揮しました。また、ポンプ性能検査も同日に行われ、一朝有事の際に消火活動ができるよう、消防ポンプの圧力などの検査を実施しました。

最優秀賞 第2分団第2部(長沢)  
優秀賞 第2分団第3部(内山)  
敢闘賞 第5分団第11部(福寿野)

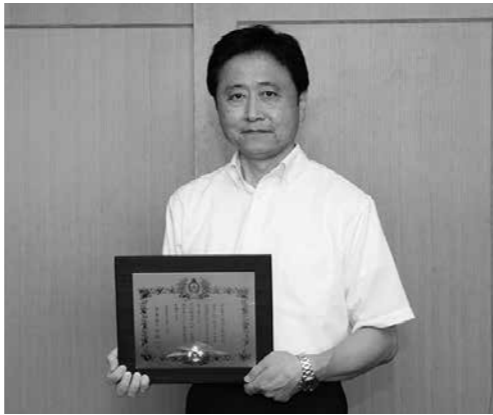
### 専門職大学アパート 建設起工式



7月3日、舟形第4地内で令和6年4月に開学する山形県立東北農林専門職大学の学生・職員向け民間アパートの起工式が行われました。アパートの建設・運営・管理は町と協定を連携締結した株式会社クリエイティブ(山形市)が行い、12月に完成予定です。

町では、学生がアパートに住み、様々な活動が展開されることで、地域活性化が図られるものと期待しています。今後、大学のオープンキャンパスなどで町のPRと入居案内をする予定です。

### 舟形小学校に 日本赤十字金色有功章



7月13日、やまぎん県民ホール(山形市)で開催された令和5年山形県赤十字大会で舟形小学校(校長 内和通)が、金色有功章を受章し、大会にご臨席を賜れた日本赤十字社名誉副総裁の高円宮久子さまより直接授与されました。

舟形小学校は20年以上にわたり青少年赤十字に加盟し、「気づき、考え、実行する」を目標に資源回収などの活動を行なってきました。今後それらの成果から、車椅子を福祉施設に寄贈する予定です。

### 人権擁護委員 委嘱状交付式

7月12日、人権擁護委員委嘱状交付式が行われ、7月1日に新任となった高橋かほるさん(長者原)に法務大臣から委嘱状が交付されました。任期は3年で人権相談や人権啓発活動に取組みます。



7月2日、洲崎地内(第7分団管轄)で、夏季非常招集訓練が行われました。この訓練は、火災発生時に消防団の迅速な出動、隣接している消防団との連携強化、火災現場にに応じた適切な火災防犯技術の向上を目的としたものです。



### テントサウナ 体験イベント開催



6月18日、アユパークでテントを使ったサウナ体験が行われ、町内外から25名が参加しました。このイベントは最上小国川清流未来機構(本部長 悪七喜喜さん)と町が主催となり、最上小国川の魅力を伝えるとともに陸羽東西線の沿線地域の活性化を目的としたものです。

参加者は定員3名のテントサウナで汗をかいた後、最上小国川の冷水につかることで体を冷やして休み、「とこのう」体験を楽しみました。

### わくわく縄文講座



7月18日、舟形小学校3年生を対象に国宝「縄文の女神」に関するわくわく縄文講座が開催されました。縄文に関する学習のほかに、触れる国宝「縄文の女神」高精細レプリカを展示し、実際に触ることで形や重さを体感していました。

また、勝手に舟形盛り上げ隊「わくわく」による地区、県の視聴覚教材で優秀賞を受賞した縄文の紙芝居とオリジナル体操が披露され、子どもたちは縄文時代の生活や文化に関する興味関心を高めていました。

### 西堀町内会祭典



7月9日、縄文神輿会会長 齋藤和也さんや参加者約40名が、神輿を担ぎ西堀町内を一周しました。

### 鮎釣り解禁



清流「最上小国川」では、7月1日から10月31日まで、長 伊藤肇悦さんが車上での4カ月間、鮎釣りを楽しまれます。

### 鮎釣り解禁にあわせ 防犯パトロール



7月1日、町防犯協会(会長 伊藤肇悦さん)が車上狙いの被害を防止するため、行いました。

### ほほえみ保育園 サマーフェスティバル

7月14日、保育園で縁日コーナーなどを楽しむサマーフェスティバルが行われました。年長児が法被を着て売り子になり、お客さんを楽しませました。遊戯室は「いらっしやい」と元気のいい声と園児たちの笑顔でいっぱいになりました。



### きれいな川で 住みよいふるさと運動

6月25日、町内各地で河川を正しく安全に利用することを目的に、河川一斉清掃が行われました。約800名が参加し、最上小国川などの河川を中心に約1,150kgのごみを収集しました。また、町建設業協会の7社から協力をいただき、ごみの運搬を行いました。

